



## 洞爺湖サミット“地球温暖化”対策に失望!!

シャワーのお湯が出ない!ボイラーのスイッチ入れてと俵の声。汗かきのじいちゃんと私は茶の間のエアコンを入れるが、扇風機でいいと指導が入る。お父さん部屋から出るときは電気とパソコン消して。シャワーは出しっぱなしでなくこまめに使って…。そして、会議等で遅く家に帰ったとき、最近家が真っ暗な事が多い、明るくして待っていてくれればいいのに…。

お母さんが、ついに「地球温暖化」に目覚めたか!地球の危機を救うために、台所から立ち上がったかと思いきや、財布が家計がピンチだから、「みなさん、せつやく・節約です!」の大号令が下りる。

少し肩すかしを食った感じがしたが、節約は一人ひとりができる一番身近で大切な「地球温暖化対策」です。節約は一石二鳥にも三鳥にもなります。

ガソリンが高騰した今、地域内に出かけるとき、車に乗っていませんか。歩くか自転車で行けば、ガソリン代は0円、二酸化炭素(CO2)排出量ゼロ、健康に良です。また、歩くことによって、車では見れない景色や新しい発見がある。そして人と会い挨拶をかわす。車優先でなく、歩車共存の人にやさしいまちづくりが、「地球温暖化」という視点からも求められている。

毘沙門通り(本町商店街)は日本経済の発展と共に、商店が一つ二つと消えた…。いま有志で「毘沙門様を核としたまちづくり」と言うことでスタートする。先日(7/5)も、毘沙門通りを“緑のプロジェクト”と、かつてになまえをつけ、アサガオを植えた。数年後には毘沙門通りが“アサガオの街・緑のカーテン”と言われ、賑わいのある街になることを夢見て…。その事が「地球温暖化」防止にもなる。

人口1万人の洞爺湖町に、日本、アメリカ、イギリス、フランス、イタリア、ドイツ、カナダ、ロシアの八カ国の首脳が7月7日から9日まで集まった。主要テーマは「地球温暖化」だ。

2050年までに世界の温室効果ガス(主にCO2)を半減するとした長期目標は、新興国(中国、インド)の反対で設定できなかったが、アメリカ・ブッシュ大統領のおもわくどおりになった…。G8の主要国は世界のリーダー国であるから、自らが中期や長期のCO2削減目標を示すべきであったがそれさえも出せなかった…!

「地球温暖化」を主要テーマとした洞爺湖サミットの“つけ”は地球に重くのしかかる。

“未来に!”  
樹齢500年と言われている毘沙門堂大ケヤキ



## 6月議会(10日~22日)

### 議会初日(市長所信表明)

・当市の「コシヒカリ紙」が、7月9日から開催される「主要国首脳会議」北海道洞爺湖サミットでノートとして採用され世界に発信!

・原油価格の高騰を受け食料品全般にわたる値上げのため、5月の学校給食運営委員会で給食費の値上げを承認。(150円↘350円)

・全国的な医師不足の中、ゆきくに大和病院に2名の内科常勤医師が、7月1日より着任。

・五十沢地区の小学校統合は今年度基本設計、実施設計をおこなう。

・旧可燃ゴミ焼却炉の解体については、国から交付金の内示があり、ストックヤードの建設と解体を進める。

・斎場建設については、それぞれ業者を決定し、21年度の本体着工に向けて検討を行う。

### 議会最終日

・上村一郎議員(在職23年)・駒形正博議員(在職19年)に、全国市議会議長会表彰伝達式を行う。

・合併前に発生した旧総合福祉センター強度不足問題で、市長は道義的政治的責任をとり「市長給与減額の条例制定」を追加提案する。

# ● 一 般 質 問 ●

お忙しい中傍聴にお出いただきありがとうございます。通告いたしました二点について質問いたします。

## 企業誘致について

議会初日の市長所信表明で、「地域完結型社会」の構築を掲げた一期4年の3年間の取組みを、おおむね達成できたと評価している。

南魚沼市誕生のこの3年間は、3町の合併、財政健全化の取組み、中越地震、豪雪と幾多の行政難題を解決してきた手腕は大きく評価する。そして、2期目に向かう市長を支援いたします。

ただ気になることがあります。それは合併時63,176人であった人口が、61,991人と、人口の減少に歯止めがかからなく、その減少が速まっていることだ。昨日の一般質問でもこの問題が大きく取り上げられた。市長の答弁は、日本の構造的な問題であり、人口増加には50年から100年かかると答弁した。

日本の人口の減少の原因は、少子化であり、それを加速させているのは高齢化であることは論を待ちませんが、この傾向は1974年から30年以上も続いた少子化が根本原因であり、それを放置していた所に問題があり、政治は国は行政は何をしていたのか。

確かに市長が話されるように、人口増加には少子化対策を中心に総合的に施策を行って50年かかる。それは一般的な話であって、南魚沼市の場合は、他市町村がうらやむ立地、自然を有し、子育て、教育、医療福祉と充実した施策を行っておる。



三用工業団地

我が市の人口の減少は、雇用の場、魅力ある就職の場が無いからだ。原因がはっきりしているのに、何故、積極的に取り組まないのか不思議でならない。

もう、来年の就職活動は始まっている。地元に戻りたいが働く所、就職の場がないから帰れないという、大合唱が聞こえて来ませんか！

3月に「南魚沼市産業振興ビジョン」が示され、観光・商業・工業で、雇用の確保の考えかた・推進の方策が示された。

そこで、雇用の確保・企業誘致について市長に伺います。

①最初に工業団地の造成についてです。

今までに12団地を造成し35の企業が操業しており、多くの皆さんが働いており、市の産業として根付き市の発展に大きく貢献していることは承知のとおりだ。代表的な津久野工業団地は昭和51年、新堀新田・田崎工業団地は昭和59年、三用工業団地は平成元年に…。

合併後に誘致した代表的な企業は17年に「松本精密造機」「リケンプリンテング」19年に「やまと運輸」の3社です。働く場の確保と言えば寂しい限りだ。

3年間の産業振興ビジョンでは、工業団地の造成は難しいとある。何をもって難しいのか。難しくてもチャレンジするこれが市長の精神ではないですか。3年間待ってれば経済状況は好転するのですか。前に進んでこそ前途は広がる。雇用の場確保のために、積極的な企業誘致は必要と思えますが考えを伺います。

②そして、現在の誘致企業の優遇制度は、対象固定資産にかかる固定資産税を事業開始より3年間1/2課税の免除と新規地元雇用者一人当たり10万円（3年にわたり1/3づつ、1,000万円限度）の助成が行われている。拡充と見直しが必要と思うが。

③現状の職員体制では、東京に向向くということは出来なく、県の東京事務所からの紹介や斡旋程度しか出来ないのでは無いか。企業を訪問する。市の出身企業人を回り情報を入手し、企業を誘致するというのが行われる体制で無いと思うが、所見を伺います。

### 〈市長答弁〉

人口の減少を止めるには働く場の確保が必要で、毎年700名のみなさんが卒業され、半数以上が東京

4月7日 県立国際情報高校入学式



4月11日 県北広域新庄田基幹病院視察

4月27日 春季消防演習



5月13日 戸田市、羽村市、須坂市行政視察

トピックス

方面に行き、地元で働く場が少ないために帰れないと言う状況ですので、私のトップセールスも含めて、企業誘致には力を入れているが万全とは言い難い。

企業誘致には、東京での情報収集は不可欠だ。県の東京事務所に職員を配置するようにしたい。それがむずかしかったら、民間に委託することも検討する。

魚沼市は「水の郷工業団地」を造成し、企業誘致を進めているので、魚沼市とも連携して進めたい。誘致企業の優遇施策には見直しを検討する。



7月6日南魚沼市防災訓練  
(浦佐小学校交上)

そして今年も7月6日に「防災訓練」が行われた。これらの活動は、市民の防災意識の高揚のために大切なことだ。

そこで、市民が安全に安心の中で生活でき、市民の生命財産を守ると言う観点から市長に3点伺います。

①いまだ防災計画が策定されないということはどういうことなのでしょうか。遅れているのは県との調整、課との調整があるからということですがいつ策定されるのですか。いつ発生してもおかしくない「六日町断層」の上に62,000人の市民が生活しているのです。これは生命にかかわることだ。

ここに19年11月30日時点の、県内市町村の地域防災に係る計画等の整備状況一覧表によれば、防災計画策定市町村は35市町村中26、協議中が2、未策定市町村は7です。その7に入っているのだ。遅れている理由と、いつまでに出来るのか伺います。

②市民の防災に対する意識を高めることが重要で、そのためには、地域住民が主体となった「防災対策」が不可欠だ。ワークショップ等を行い「住民自らが防災マップ」を作ることが大切と思いますが、市長の考えを伺います。

③地震や豪雪、異常気象等の災害に対する意識の向上や防災対策は、小学校・中学校からの学習が有効と思いますが市長の考えは。

## 防災について

6月14日に発生した震度6強の岩手・宮城内陸地震で被災された皆様に、お見舞い申し上げますと同時に、一日でも早い復旧復興を祈っております。

市民の生命と財産を守るため、そして安全と安心の享受のために、平成17年の12月議会から、多くの議員が9回防災関係を一般質問で取り上げている。3月議会でも2名の同僚議員が、市長の見解をただしたのは記憶に新しい。

当市には六日町断層が魚沼丘陵に沿って、20~30kmあり、先の中越地震は、震源の南側にある六日町断層が動いて起きた可能生が高いとする見方が、研究者の間で言われている。そして、六日町断層は政府の地震調査研究本部が、マグニチュード7級に地震が起きるおそれがあるとする活断層に加えたことは承知の通りで、いつ地震が発生してもおかしくない状況だ。

我が会派には防災に精通している同僚議員がおりますので、一般質問では取り上げませんでした。先日5月23日に「大和地区洪水ハザードマップ説明会」が開催され参加して、これは大変だと思った。参加者が少ないこと、だいたい40人くらいでしょうか。市はこれを持ってして、大和地区の市民に関係者に周知したと思っているなと思ったから、今回の質問に取り上げた。

また市は、「自分たちで自分たちのまちを守りましょう」と自主防災組織の設立を呼びかけている。

### 〈市長答弁〉

県の防災計画と調整中で、南魚沼市の「防災計画」は20年度中には策定するべく進めている。そして、現在233行政区中195行政区(84%)で自主防災組織が設立されており、全町内に「自主防災組織」を設立すべく呼びかけている。

教育委員会とも連携をはかり、学校での自然災害や防災に対し学習できるように検討したい。

5月19日 第1回住宅委員会現地調査



5月26日 浦佐城本丸二段空堀跡調査

6月21日 八色まちづくり協議会シンポジウム



6月28日 種村芳正氏「旭日小綬章」受章を祝う会

## 市民の声…よくある疑問・質問

### ●新幹線がローカル線になるとはどういう事ですか？

「2014年問題」と言っており、北陸新幹線(長野新幹線)は、2014年(平成26年)に長野駅から上越市、金沢市とのびることが決定された。それにより、高崎以北の上越新幹線運行本数の大幅削減や枝線化が心配されている。新幹線の本数が減るのは利便性だけでなく、地域経済にも悪影響をあたえる。そして、北陸新幹線の開通は上越地域の北陸経済圏化にともなう県内活力の低下が予想される。

そうならないように「上越新幹線活性化同盟会」を2005年に立ちあげ、対策にとりこんでおる。交流人口が増えるように新幹線停車駅・浦佐として、毘沙門堂を核としさらなる活性化と、国際大学・北里大学保健衛生専門学院、基幹病院(学園と医療福祉)のまちづくりがのぞまれる。

### ●「筋力づくり教室」って何ですか…？

お年寄りの方が寝たきりにならないように、笑顔で元気にくらすための体操です。

いま、市内の高齢化(65歳以上)は4人に1人!!将来は3人に1人になります。いま、お年寄りのうち介護が必要な方はおよそ1割になっています。介護が必要になる一番の原因は、筋肉や骨が弱くなったの転倒、二番が脳卒中、三番が認知症です。

いま市内に44カ所で教室が開催されており、それをサポートする会員が104人おられます。うちの新町町内でも、今年から集会場で始めました。なんと、メタボリックの解消や予防にも効果があると言われていています。参加者からは、「体操するとスッキリする」「風邪も引かなくなった」「体が楽になった」そして「杖や老人車がいらなくなった」などのうれしい声が聞かれます。

お年寄りも若い人もみんな「筋力づくり教室」に参加しましょう。



FMゆめテレビ  
“おらが毘沙門様”  
放送中

### 今年1月からスタートした“おらが毘沙門様”好評のうちに半年終る。

- 7月上旬/「33番観音様めぐり」……………坂西 謙司さん
- 下旬/「毘沙門天夏祭り・一日一休さん」…北村 洋成さん
- 8月上旬/「お盆とお六・桂姫」……………東 貢さん
- 下旬/「秋の例大祭と山岳マラソン」……………小島 康義さん
- 9月上旬/「浦佐城と上山城」……………柳 榮太郎さん
- 下旬/「普光寺と戊辰戦争」……………湯本 高夫さん
- 10月上旬/「浦佐城・狼煙あげ」……………関 常幸
- 下旬/「魚沼菊花展浦佐菊まつり」……………北村 計さん



※毎週2回、水曜日の7時52分と木曜日の16時42分より

## 「関常幸後援会」夏期研修会……………

**8月24日(日)**  
**原子力発電所見学、**  
**龍造寺訪問とバーベキュー大会**

- ガソリンは高騰、核は怖い、しかし生活にエネルギーは不可欠! 柏崎刈羽原子力発電所を見学研修しエネルギー、環境問題を考えよう!
- 普光寺樺沢住職さんの龍造寺(長岡市)を訪問し法話を聴きます。

【参加費】・原子力発電と龍蔵寺訪問一バス代2,000円  
・バーベキュー大会2,000円

申し込みは各町内の世話人の方にお願いの予定です。  
浦佐地区外の申し込みや詳しいことは

「関常幸後援会」電話777-2245までご連絡ください。

### ●編集後記●

空梅雨で経過しており、集中豪雨が来ないこと祈ります。そして暑い夏がそこまで来ています。冷たいものの食べ過ぎやエアコンは控えめにしましょう。

7月7日(サミット初日)NSTテレビ9時から放映、木村拓哉総理大臣の「CHANGE」を、洞爺湖サミットに集まっている世界の首脳に見せたかった。政治は木村拓哉総理のようであればならないと…。来週が特別番組90分の最終回だ。7月20日(浦佐の夏祭り)頃に初孫がさずかります。みなさん初孫を見に来て下さい。新米のじいちゃん、ばあちゃんです。よろしくご指導のほどおねがいいたします。